

# 環境経営

## 環境経営

当社の環境経営は環境組織を1986年に体制化し、エコ・アクション(環境管理活動の目標)に基づく活動を展開したところから始まります。その後1998年に当時の電子デバイス部門で最初にISO14001の認証登録を行い、その後2000年に全社の全部門で登録しました。またISO14001の認証登録以外にも2002年には日本物流団体連合会より物流環境大賞を受賞するとともに、海外法人のISO取得などグローバルな環境活動を行っています。

現在は本来の事業活動と環境活動を結びつけた最適な環境経営を目指した活動を推進しています。

### ●環境方針

NECロジスティクスは、環境との調和を最高経営課題の一つとして、人と環境に優しいロジスティクス・サービスの追求をとおして循環型社会の実現と環境保全に貢献します。

#### 【行動指針】

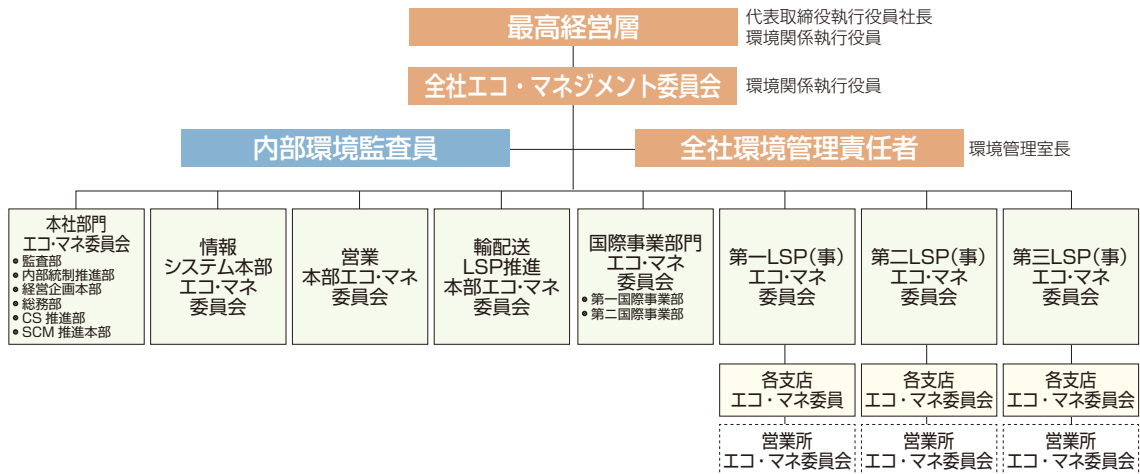
- (1) 国・地方自治体などの環境規制や当社が同意するその他の要求事項を遵守し、汚染の予防を図り、継続的に環境改善に努める。
- (2) 使用する包装資材等の再利用・再資源化・削減に取り組むだけでなく、情報・通信機器のリサイクルにおける重要な役割を担い循環型社会に貢献する。
- (3) 輸配送を専門業者に委託しサービスを提供する立場から、調達から回収までの物流効率をあげて車両排気ガス削減のための改善施策を推進する。
- (4) 環境管理活動を実践するための組織・運営制度を整備し、具体的な環境目的・目標及び環境管理計画を明確にし、環境パフォーマンスの継続的改善を図る。
- (5) 内部環境監査により、環境管理活動状況を確認し、改善施策を推進して、環境管理システムの維持向上に努める。
- (6) 従業員への環境管理教育及び啓発に努めるとともに、地球規模の視点に立った環境保全活動により社会に貢献する。

1999年12月制定 / 2003年6月改定

### ●環境体制

全社の環境活動方針は全社エコ・マネジメント委員会において中期計画・年間計画を審議し決定します。決定された環境活動方針を基に下位の管理体で環境目的目標、年間計画を策定し環境活動を展開します。また、これら管理体においては、環境活動を環境マネジメントシステム(EMS)に基づき管理体がPDCAの運用を行います。

### ●環境マネジメント体制



### ●委員会組織と役割

| 委員会                | 役割                        | 開催   |
|--------------------|---------------------------|------|
| 全社エコ・マネジメント委員会     | 環境管理責任者会議                 |      |
| 全社エコ・マネジメント委員会     | ・中計、年度活動方針等審議             | 2回/年 |
| 環境管理責任者会議          | ・計画実行の実務審議決定              | 毎月   |
| 事業部エコ・マネジメント委員会    | 事業部活動計画作成・進捗<br>・進捗状況フォロー | 毎月   |
| 支店/営業所エコ・マネジメント委員会 | 拠点活動計画作成・進捗<br>・進捗状況フォロー  | 毎月   |